

## 最近 10 年間の活動状況

### ○ 障がい者・高齢者介助支援

- ・障がい者施設、養護学校、高齢者介護施設等の社会見学や旅行に付添介助や「障がい者スポーツ大会」などのイベントに介助支援を行っています。

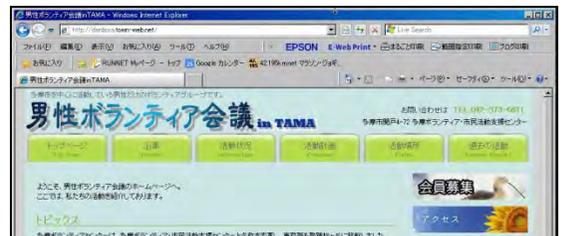
### ○ 自主研修及び介助用テキストの作成

- ・救急講習会、介護実技学習、防災訓練等に参加、その他、外部のボランティア講習会、フォーラム等に積極的に参加。
- ・当会独自のボランティア向け福祉学習テキスト「ささえあい」の初版、ダイジェスト版、改定版を作成し、自主研修に使用するとともに、関係部門に配布しています。



### ○ 広報活動

- ・2002. 4. 25 に「ホームページ」を開設。活動紹介やイベント告知など。会員ブログもリンクしています。
- 他に、イベント等があれば、「ボランティア通信」「福祉だより」「たま広報」などに、掲載してPRしています。



### ○ レクリエーション・親睦行事

会員同志のコミュニケーションづくりや、健康増進等のために「悠々隊」を結成、ハイキングや街歩き、七福神巡り等を楽しむ他、「暑気払い」「忘年会旅行」などを行なっています。



### 悠々隊の活動

会員相互の融和を図り 1 年の反省をこめて、忘年会旅行を始めたのが平成 14 年。その後、ボランティア活動を続けていくためには健康な心身の維持こそ肝要と、当時会員だった金子俊一郎さんの提案で誕生したのが悠々(ゆうゆう)隊でした。皮切りは高尾山、平成 18 年のことでした。以後は、年に 2～4 回のペースで現在まで続いています。参加者は忘年会旅行は 12、3 人、悠々隊は 10 人前後と好評です。

最近は郊外よりは街歩きが中心になってきています。障がい者介助の際の行先のヒントを得るメリットもあります。とりわけ新年早々の「七福神詣」は悠々隊の人気メニューで、こうして私たちが高齢にも関わらず元気に活動ができるのも、七福神のご利益のお蔭かと思う次第です。(嶋田佳剛)



### ○ 竹教室

こどもから大人まで人気のある「こども昔あそび」の遊具づくりには、良質な竹材の量の確保と良好な保存管理が欠かせない。細工に用いる竹は冬期に伐採して、十分乾燥させたものがよい。平成 19 年東永山複合施設の旧配膳室の一部を使用することができるようになり、以来 竹教室 (といっても実態は、作業場兼材料置き場だが) として活用している。

